

③-1 海外見本市 ジャパンパビリオン

主要見本市に「ジャパンパビリオン」を設け、出展社支援をしています。

海外見本市に出展すると…

- ✓主要な海外見本市には多くの国・地域の有力バイヤーが集まります。
- ✓個別アプローチが困難な海外バイヤーとの商談機会が期待できます。
- ✓複数の海外バイヤーと効率的に商談を進めることができます。
- ✓海外における食のトレンド等最新の情報やライバルの動向を把握できます。



ジャパンパビリオン出品のメリット

1. 費用負担の軽減 ブース装飾費、広報費、出品料の一部等をジェトロが負担しますので、単独で出品し、同等の装飾および広報をする場合に比べて、費用を抑えることができます。	2. 出品手続きを安心サポート 出品申し込みやブース装飾など、見本市参加に伴う煩雑な手続きをジェトロがサポートしますので、海外見本市に出品される方の負担を軽減します。
3. 効率的な広報・バイヤー来場誘致 ジェトロの海外ネットワークによる来場誘致や、広報媒体、見本市会場内への広告設置等を通じ、来場者にジャパンパビリオンの認知度を高め、バイヤーの来場を促進します。	4. 輸出に関するアドバイス ビジネス経験豊富なジェトロのアドバイザーが、植物検疫手続きなど、輸出全般に関するアドバイスを提供します。



各見本市の詳細は以下および各見本市の募集案内をご参照ください。記載内容は予告なく変更することがあります

[\(農林水産物・食品分野\) 2023年度出展海外見本市、海外商談会、国内商談会、セミナーの計画 | 農林水産物・食品 - 産業別に見る - ジェトロ \(jetro.go.jp\)](#)

募集は会期の5~6カ月前ごろ、ジェトロウェブサイト (<https://www.jetro.go.jp/events/>) を通じて行います。

③-2 海外展示会・商談会に参加する

参考資料



<https://www.jetro.go.jp/eventstop/export/e-ptr/foods/events/>

No	会期	開催地	見本市名	概要	こんな方におすすめ/ 本事業における有望商品 ※当該商品以外の出品も可。	募集 枠数
4	2025年5月27日～ 5月31日 11月中旬募集開始予定 (～12月9日)	タイ (バンコク) 	THAIFEX 2025	東南アジア最大級の総合食品見本市。 《前回実績》 出：3,133社・団体 来：85,850人	★タイ市場、更にはアジア市場全体への新規参入・販路拡大を目指す事業者 ・牛肉（和牛だけでなく、交雑牛などを含む。赤身などの肉質、ロイン系以外の部位を含む） ・水産物・水産加工品 ・果物など青果物及び同加工品、原材料になる一次加工品 ・茶（飲料含む） ・菓子類（米菓・チョコレート・スナック菓子など。特に、マスマーケット向けの商品） ・酒類（特に、クラフトビール、ウイスキー、果実酒、ジン、泡盛） ・調理済みまたは半調理済みの冷凍加工食品 ・今後ニーズが高まる可能性のある食品（例：健康志向食品、介護食・ベジガン・ハラールなど特定の層をターゲットにした食品）	30 (予定)
5	2025年6月29日～ 7月1日 11月下旬募集開始予定 (～12月上旬)	ニューヨーク (アメリカ) 	Summer Fancy Food Show 2025	米国東海岸最大級の高級食材見本市。 《前回実績》 出：2,400社・団体 来：29,000人	★北米市場での販路開拓を目指す方にお勧めの見本市です。 オーガニック食品、グルテンフリー食品、ベジガン向け食品、非遺伝子組換え食品、調味料/ドレッシング類、菓子/スナック/スイーツ類、麺類、茶、その他加工品（ゆず製品等）	29

※《前回実績》・・・出：出展者数、来：来場者数、展：展示面積（主催者発表による）



NRA Show 2022（米国・シカゴ）



FOOD TAIPEI 2022（台湾・台北）

④-1 Japan Street (オンラインカタログ)



https://www.jetro.go.jp/services/japan_street.html



ジェトロ招待バイヤー専用のオンラインカタログサイトです。
日本企業の商品をサイトに掲載し、バイヤーが閲覧します。バイヤーから商談や見積もりのリクエストが届きます。

